

第3回夢洲万博関連事業等推進連絡会議
及び第4回同幹事会（議事要旨）

令和5年10月23日開催

議事

- （1）夢洲万博関連事業等推進連絡会議設置要綱の改正
設置要綱の改正について承認を受けた。
- （2）昨年度の連絡会議における議論
上記について確認をした。
- （3）大阪・関西万博事業の取り組みについて
上記について確認をした。
- （4）夢洲における関連事業の工事調整
上記について確認をした。
- （5）会場建設工事における課題とその調整状況
上記について確認をした。
- （6）夢洲における工事期間中の物流交通対策
上記について確認をした。
- （7）I R事業の取り組み
上記について確認をした。
- （8）次回の連絡会議の議事内容
上記について確認をした。

主な意見

工事環境整備などに関しより緻密で頻度を上げたコミュニケーションが必要と考えているので、よろしくお願いします。

これから、パビリオン等の建築工事も本格化していくが、複数の工事が輻輳することによって渋滞等の課題が生じた際には、現場レベルでの課題を共有しながら対応していきたいと考えているのでよろしくお願いします。

万博の工事期間中の交通影響について逐次変わりうるものと考えているので、臨機に対応できるように常に情報交換しながら努めていければと考えているので、よろしくお願いします。

現場での課題の共有と対策が重要になって来るので、現場で行われている工事調整の枠組みを有効に活用していただき、現場における運用を徹底していただければと考えている。

これだけ多岐にわたり現場も含め関係者がいるなかで、重要なことは細かなことも含めて日々のコミュニケーションを皆様方とより一層密にし、情報共有をしていくことに尽きると考えているので、これからも、ますます皆さんと一丸となって取組みをさらに強化をしていきたい。

様々な事業者が入れ替わり立ち替わり入られる状況が想定されるので、事業者とのコミュニケーションが重要であるので対応をお願いする。国としても府市、博覧会協会としっかり連携をしていきたい。

工事車両のシミュレーションを示していただいたが、大きな事故が工事に大きな影響を及ぼすことから、関係する車両の運転手のみなさんへの交通教育の徹底についてよろしく願います。

工事期間中同様、万博開催期間中においてもさまざまな交通に対する対応が肝要。モニタリングも重要になると考えているので、府市と連携をして検討してまいりたい。

工事環境等の改善については、府市と協力して改善策を公表してきたところであるが、これらの着実な実行に加えて、今後新たに発生、顕在化する課題についても迅速に対応していく。

海外パビリオンの建設促進が図られるよう、地元建設業界への協力の働きかけ、あるいは海外の施工事業者が建設業許可を取得する際の審査期間の縮減など、関係各位のご協力をいただきながら取り組んでいるところであり、引き続き万博開催に向けた様々な課題の解決に向け、地元自治体として最大限取り組んでまいらる。

工事車両の通行に関して厳しい環境にあるのは間違いないので、ぜひ関係者一丸となって柔軟に対応していただけるようお願いする。

また、今後不測の事態が生じた場合でも一丸となって取り組んでいただけるよう引き続き願います。

開催期間中の取組みについても、年度末のこの会議で確認をしていきたいと考えているので、よろしく願います。